

BOM for Windows Ver.7.0 SR4 リリースノート

このドキュメントでは、BOM for Windows Ver.7.0 SR4 の主な新機能、仕様変更、不具合修正、制限事項の各内容について、ご案内しています。

■ 新機能・機能拡張 ■	2
1. 監視テンプレート自動検出機能を追加	2
2. BOM アーカイブマネージャーにインスタンスの検索及び選択機能を追加	2
3. HTTP アクセス応答監視を追加	2
4. AWS 新リージョン対応	3
5. BOM アーカイブサーバーのトランザクションファイルサイズを見直し	3
■ 新テンプレート ■	3
1. Backup Exec 21 監視テンプレート	3
■ 脆弱性対応 ■	3
1. OpenSSL を更新	3
■ 不具合修正 ■	3
1. iRMC ログ監視にタイムアウトが設定されていない	3
■ 公開済みモジュール ■	4
1. BOM for Windows Ver.7.0 SR3 向けアップデートモジュール (202012)	4
■ 公開済みテンプレート ■	4
1. Arcserve RHA 18.0 監視テンプレート	4
2. ActiveImage Protector 2018 -RE 監視テンプレート	4
3. ActiveImage Protector 2018 ServerEditon 監視テンプレート	5
4. Arcserve UDP v7 監視テンプレート	5
5. Windows Server Backup 監視テンプレート	5
6. Hyper-V レプリカ監視テンプレート	5

■ ■ ■ 更新履歴 ■ ■ ■

- 2017 年 03 月 BOM for Windows Ver. 7.0 リリース
- 2017 年 11 月 BOM for Windows Ver. 7.0 SR1 リリース
- 2019 年 05 月 BOM for Windows Ver. 7.0 SR2 リリース
- 2020 年 05 月 BOM for Windows Ver. 7.0 SR3 リリース
- 2021 年 07 月 BOM for Windows Ver. 7.0 SR4 リリース

■ ■ ■ 製品表記 ■ ■ ■

本リリースノートでは、以下の製品について略称を使用しております。

正式名称	本リリースノートでの呼称(略称)
BOM for Windows Ver.7.0	BOM 7.0 (※)
BOM 7.0 アーカイブデータベース	BOM アーカイブデータベース
Amazon Web Services	AWS
Integrated Lights-Out	iLO
integrated Remote Management Controller	iRMC

※ 末尾に SR バージョンを指定している場合があります。またメジャーバージョンリリース直後の SR バージョンが無いものについては、“SR なし”と記載します。

■ ■ ■ BOM Report オプション Ver.7.0 SR4 について ■ ■ ■

BOM Report オプション Ver. 7.0 SR4 の新機能、仕様変更/機能改善および、注意・制限事項については、弊社サイトの製品情報およびサポート技術情報を参照してください。

■ ■ ■ 新機能・機能拡張 ■ ■ ■

1.監視テンプレート自動検出機能を追加

- 監視対象のインスタンスに使用できる監視テンプレートを自動で検出し、一括導入できる機能を追加しました。
 - ※ BOMオプション製品および、代理監視インスタンスには対応しません。
 - ※ 自動検出に対応しないテンプレートについては、従来の方法で追加可能です。

2.BOM アーカイブマネージャーにインスタンスの検索及び選択機能を追加

- BOM アーカイブマネージャーに接続する際、任意のインスタンスを検索、選択することで、多数のインスタンスから必要なインスタンスだけに絞った BOM アーカイブの表示ができるようになりました。

3.HTTP アクセス応答監視を追加

- 「HTTP レスポンスステータスコード監視」「HTTP 応答時間監視」「SSL 証明書有効期間監視」という 3 つの監視設定から成る、HTTP アクセス応答監視スクリプトおよび、監視設定インポートパッケージを同梱しました。これらを使用することで HTTP を使用した対象のウェブサーバーへのアクセスに関連する総合的な監視を実現することが出来ます。
適用する際は、以下のドキュメントを参照してください。
〈BOM インストールメディア〉¥T00LS¥HTTP アクセス応答監視¥BOMW7. 0-HTTP アクセス応答監視ガイドライン. pdf

4.AWS 新リージョン対応

- 「AWS S3 ストレージ容量監視」および、「AWS S3 ファイル送信アクション」について、以下のAWSの新リージョンへの接続を確認しました。
 - Africa (Cape Town)
 - Asia Pacific (Hong Kong)
 - Asia Pacific (Osaka)
 - EU North (Stockholm)
 - Europe (Milan)
 - Middle East (Bahrain)
 - US GovCloud East (Virginia)

5.BOM アーカイブサーバーのトランザクションファイルサイズを見直し

- 大容量のトランザクションに対応するため、BOM アーカイブデータベースの新規構築時に作成されるトランザクションログの上限サイズを 10GB に拡大しました。
- BOM アーカイブデータベースについては、以下のサポート技術情報ページも併せて参照してください。
サポート技術情報 000259 'BOM アーカイブデータベース関連の技術情報について'
<https://faq.say-tech.co.jp/bom-for-windows-ver-7-0/p542>

■■ 新テンプレート ■■

1.Backup Exec 21 監視テンプレート

- Backup Exec 21の正常稼働をBOM 7.0 SR4で監視する際に、その設定を支援するためのテンプレートを追加しました。
手動で適用する際は、テンプレートのインポートから「バックアップ ソフト」-「Backup Exec 21」を選択してください。

■■ 脆弱性対応 ■■

1.OpenSSL を更新

- 使用するOpenSSLのバージョンをOpenSSL 1.1.1kに更新しました。

■■ 不具合修正 ■■

1.iRMC ログ監視にタイムアウトが設定されていない

- iRMC ログ監視にタイムアウトが設定されておらず、監視を実行した際に対象から値が取得できなかった場合、そのまま待ち続けてしまう不具合に対応しました。

■■ 公開済みモジュール ■■

下記は、Web サイトで公開済みの「不具合対応」「機能改善・追加」モジュールです。

BOM 7.0 SR4 ではこれらの内容を全て含んでおり、別途本モジュールを適用する必要はありません。
また、下記モジュールが適用済みの環境に BOM 7.0 SR4 を適用した場合でも、未適用の修正モジュールを自動で判断し、すべてのモジュールが適用された状態となる様にインストールが実行されます。

1.BOM for Windows Ver.7.0 SR3 向けアップデートモジュール (202012)

- 公開日: 2021年1月15日

【不具合対応】

- iLO ログ監視について、以下の不具合に対応しました。
 - 過去のログを再検知することがある。
 - 検出対象のログが存在するにも関わらず検出件数が 0 件となり、対象のログを検出出来ないことがある。
- 設定収集配布ツールについて、以下の不具合に対応しました。
 - 「配布一覧に追加」において、「管理者モードパスワード」に設定されたパスワードで参照モードの認証を行っていたことにより、「管理者モードパスワード」と「参照者モードパスワード」に異なる値が設定されている場合、配布対象のコンピューターを正常に追加できない不具合。
 - 設定の配布処理を実行する際、配布対象リストの初期化に失敗し、「監視設定ファイル名」情報がクリアされる場合がある不具合。
 - 設定の配布処理を実行する際、配布対象リストの初期化に失敗し、「監視設定ファイル名」情報がクリアされる場合がある不具合。
 - 過去に公開された、以下の設定収集配布ツール修正モジュールに存在した不具合。
 - アーカイブ名: BOM70_SR3_UPD20200910.zip (初回公開分)
修正モジュール名: BOM7.0SR3_202009.exe
 - アーカイブ名: BOM70_SR3_UPD20200929.zip (2 回目公開分)
修正モジュール名: BOM7.0SR3_202009_2.exe

【機能改善・追加】

- オプション製品、BOM VMware オプション Ver. 7.0 で、VMware vSphere 7.0 および ESXi 7.0 の監視に対応しました。

■■ 公開済みテンプレート ■■

1.Arcserve RHA 18.0 監視テンプレート

- 公開日: 2020年8月24日
- BOM 7.0でArcserve RHA 18.0の稼働状態を監視する際に、その設定を支援するためのテンプレートです。
手動で適用する際は、テンプレートのインポートから「バックアップ ソフト」-「Arcserve RHA 18.0」を選択してください。

2.ActiveImage Protector 2018 -RE 監視テンプレート

- 公開日: 2020年8月24日
- BOM 7.0でActiveImage Protector 2018 -REの稼働状態を監視する際に、その設定を支援するためのテンプレートです。
手動で適用する際は、テンプレートのインポートから「バックアップ ソフト」-「ActiveImage Protector 2018 -RE」を選択してください。

3.ActiveImage Protector 2018 ServerEditon 監視テンプレート

- 公開日：2020年8月24日
- BOM 7.0でActiveImage Protector 2018 ServerEditonの稼働状態を監視する際に、その設定を支援するためのテンプレートです。
手動で適用する際は、テンプレートのインポートから「バックアップ ソフト」-「ActiveImage Protector 2018 ServerEditon」を選択してください。

4.Arcserve UDP v7 監視テンプレート

- 公開日：2020年11月10日
- BOM 7.0でArcserve UDP v7の稼働状態を監視する際に、その設定を支援するためのテンプレートです。
手動で適用する際は、テンプレートのインポートから「バックアップ ソフト」-「Arcserve UDP v7」を選択してください。

5.Windows Server Backup 監視テンプレート

- 公開日：2020年12月11日
- BOM 7.0でWindows Server Backupの稼働状態を監視する際に、その設定を支援するためのテンプレートです。
適用する際は、テンプレートのインポートから「バックアップ ソフト」-「Windows Server Backup」を選択してください。

6.Hyper-V レプリカ監視テンプレート

- 公開日：2021年1月26日
- BOM 7.0でHyper-V レプリカの稼働状態を監視する際に、その設定を支援するためのテンプレートです。
手動で適用する際は、テンプレートのインポートから「Windows オプション」-「Hyper-V レプリカ」を選択してください。